

教養教育科目

講義科目

基本/記述

授業科目名	日本漢字能力検定 I	科目コード	配当年次	単位
担当教員	菊地 千恵子	GX01	—	2

科目の概要

漢字能力検定は平成4年6月に創設されて以来、受験者は回を追うごとに多くなっている。さらに外国語を日常語とする日系人をはじめ、外国の方々にも漢字を通じて日本語を学ぼうとする人は増えており、わが国だけにとどまらず、国際的にも注目度が高まっている資格である。

本科目では、漢字習得をめざすあらゆる年代の人に、入学試験や就職試験に合格するためだけに漢字を覚えるのではなく、さまざまな専門分野において活躍するための基礎能力の一つとして、漢字能力を身につけられるようにする。

科目の到達目標

- ① 常用漢字の読み方、書き方、送りがなのつけ方、部首の判別が正しくでき、熟語の構成や意味も理解できる。
- ② 日本漢字能力試験2級レベルの漢字や熟語を、文章の中で適切に活用できる。

テキスト

『漢字の基礎知識』日本漢字能力検定協会, 産業能率大学, 2013年
 『読む力・書く力を高める』日本漢字能力検定協会, 産業能率大学, 2013年
 『熟語を身につける』日本漢字能力検定協会, 産業能率大学, 2013年
 『漢字を使いこなす』日本漢字能力検定協会, 産業能率大学, 2013年

テキストの読み方

- ① テキストは4分冊に分かれているので、『漢字の基礎知識』→『読む力・書く力を高める』→『熟語を身につける』→『漢字を使いこなす』の順に学習を進めていく。
- ② テキストの解説文を一読した後、掲載されている演習問題を使って、確実に知識が身につくように繰り返しトレーニングをする。
- ③ 漢字の書き方は、必ず手書きをして覚える。分かっているつもり漢字についても、正しく書けているかどうかを確認することが大切である。

単位修得の方法

レポート課題を提出し、60点以上であれば合格となり、科目修得試験を受験できる。科目修得試験の得点が60点以上であれば合格となり、評価が確定し、2単位を修得できる。